

# 1 地域を守る 消火訓練

地元消防団の指導のもと行われた消火訓練では、消防ポンプ車で防火水槽から給水し、火災現場を想定した的への放水、撤収するまでの作業を体験しました。生徒たちはホースの重さや水圧の反動に苦戦しながらも機敏に行動していました。



▲ホースの取付け作業



▲火元にめがけて放水



# 災害への備えを学ぶ 防災体験学習

実施地となった会津高原たかつえスキー場に到着した生徒たちは、消火訓練や防災訓練などに臨み、災害発生時に生き抜くための知恵や、お互いに協力することの大切さを学びました。

# 2 命を守る 救急救命講習

消防本部の職員から、災害時の外傷に備えた応急手当を学びました。雑誌やタオルなど、身近なものを救助道具とした処置の方法や、簡易の担架作り、外傷者の安全な搬送の仕方などを実践し、救急時の正しい対応を身につけました。



▲家庭にあるものを工夫した応急処置



▲毛布を利用した担架作りを学ぶ

# 3 協力する 防災訓練

災害の発生を想定し、限られた水や食料で生活する防災訓練が実施されました。生徒たちはテント設営や炊き出しなどに協力しながら取組み、非常時に助け合うことや譲り合いの心を持つことの大切さを感じていました。



▲生活の拠点となるテントの設営



▲空き缶を利用した飯盒作り



## VOICE ふくしまへ メッセージ

千葉県松戸市立六実中学校  
えのもと まさふみ  
2学年主任 榎本 正文 先生



「出会いと体験」というテーマを設けて実施した林間学園でしたが、そのテーマのとおり、生徒たちはさまざまな出会いや体験を通して、心と体を成長させることができたようです。そして今回の貴重な体験は、南会津町の方々のご協力のもとに成り立っています。その心に感謝し、学んだことを将来に活かしてほしいです。

## 学校紹介

千葉県松戸市立六実中学校  
(千葉県松戸市)



千葉県松戸市の最東端に位置し、生徒の自主性や協力しあう心、心身ともに健康な人間を育成することを教育目標に掲げています。今回訪れた生徒たちは、1年生の時に行った校外学習で、学校から実施地の公園まで約5kmの道のりを、災害で交通機関が不通になったことを想定し、徒歩で移動する体験を行いました。林間学園ではさらに有意義な防災学習を実施するため、福島県を訪れることとなりました。